クラウドクレジット株式会社

2018 年 3 月 14 日

【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト 12 号
運用レポート

表記ファンドはこのたび満期償還期日を迎えましたが、別途お知らせの通り、運用期間を延長させていただきます。そのうえで、現時点におけるファンドの運営状況をご連絡申し上げます。

出資金総額	:	JPY 15,230,000.-
うち投資送金額	:	JPY 15,001,550.-
うち運用手数料	:	JPY 228,450.-

===運用開始時の状況===

グループ会社貸付実行日	:	2017 年 2 月 7 日
グループ会社貸付金額	:	EUR 124,753.01
適用直物 EURJPY レート	:	120.25
適用先物 EURJPY レート	:	118.95
グループ会社貸付期間	:	2017 年 2 月 7 日から 2018 年 2 月 25 日
資金運用日数	:	383 日
グループ会社貸付金利（年利）	:	14.7%

===2018 年 2 月 25 日時点の状況===

予定グループ会社利息返済額	:	EUR 19,243.07
実現グループ会社利息返済額	:	EUR 0.00
未返済の利息額	:	EUR 19,243.07
予定グループ会社元本返済額	:	EUR 124,753.01
実現グループ会社元本返済額	:	EUR 0.00
未返済の元本額	:	EUR 124,753.01
グループ会社負担外為両替手数料	:	EUR 0.00
出資者返済原資	:	EUR 0.00
円貨換算出資者返済原資	:	JPY 0.-
ファンドの実現利回り	:	最終的な元利金償還を終えるまで未定
募集時期待利回り	:	11.9%（期間：2018 年 2 月 3 日～2018 年 2 月 28 日）

為替ヘッジ取引について

2018 年 2 月期分配にかかる実現直物 EURJPY レートについて本ファンドの返済原資であるグループ会社間ローン返済金額については、運用開始時において、ヘッジ相手先である MFX Solutions,Inc.（以下「MFX 社」といいます。）と上表に記載の適用先物 EURJPY レート 118.95 円/EUR（以下「運用開始時先物レート」といいます。)で為替予約を行い、トレードファイナンスの元本と利息が予定通りに返済される場合に、それを原資とするグループ会社間ローン返済金額の全額（ユーロ貨）を MFX 社に送金するとともに、運用開始時先物レートで当該ユーロ貨に相当する日本円を MFX 社から受領する予定でした。

しかしながら、2018 年 2 月 28 日にお送りさせて頂きました契約延長通知でもお伝えしております通り、カメルーンの現地パートナーである Ovamba Cameroon Solutions Sarl（以下「オバンバ社」といいます。）から Crowdcredit Estonia OÜ（以下「当社エストニア法人」といいます。）の貸付先であるモーリシャスの Pan Africa Investment Funding Limited PCC（オバンバ社のグループ会社、以下「Ovamba モーリシャス法人」といいます。）への送金が滞り、本ヘッジ取引の履行が当初予定していた通りオバンバ社からの返済金をもって決済をすることができませんでした。

MFX 社との契約に従い 2018 年 2 月中に為替予約したユーロ貨を送金するため、営業者（クラウドクレジット・ファンディング合同会社）は一旦為替予約したユーロ額（EUR143,996.08）を直物レート（132.02 円/EUR）で調達して MFX 社に 2 月 23 日に立て替え送金いたしました。（立て替え額は銀行手数料込で 19,009,856 円）（A）

その後営業者は MFX 社から運用開始時先物レートで交換した日本円貨額（17,128,333 円）（B）を受け取り、営業者が一旦立て替えた円貨の返済に充てました。現在、営業者の立て替え残高は 1,881,523 円（=(A)-(B)）となっており、オバンバ社からの返済金額が着金し、グループ会社ローンの返済が行われた際には、この立て替え残額を清算したのち、ファンドの分配原資とさせていただきます。

なお、本ファンドに係る為替ヘッジ取引は、その取引の期限である 2 月末の営業者による全額建て替え処理で完了しておりますので、今後カメルーンで回収が進みそれを元にグループ会社間ローン返済が行われる際には、その返済時の為替レートはその時点での直物レートが適用されることになります。

今後カメルーンで回収金が発生してグループ会社間ローン返済が行われてお客様に分配金が出る場合に為替水準が運用開始時直物レート（120.25 円/EUR）より円安ユーロ高の状況であると、円安による為替差益が発生いたします。また逆に、回収できた時期の為替レートが（120.25 円/EUR）よりも円高ユーロ安となった場合には為替差損が発生しますことをご了解願います。

運用者コメント

本ファンドは、エストニア子会社が投資家様からご出資いただいた資金で参加しているカメルーンのトレードファイナンス事業からの資金回収に延滞が生じ、ファンド帰属財産の全てを回収できていないことから、運用期間の延長をいたします。

なお、オバンバ社から本営業者のグループ会社であるエストニア子会社への未返済額は EUR 150,795.54(2018 年 2 月 28 日時点)となっております。そのうち、EUR119,553.32 に関してはオバンバ社による資金回収済みとの報告を受けておりますが、現状発生しているカメルーンとモーリシャスの間での送金遅延によってエストニア子会社への 2018 年 2 月中の着金が確認できておりませんでした。本営業者からエストニア子会社に貸し付けたローンの未返済元本は EUR 124,753.01(2 月 28 日時点)です。

今回発生した送金の遅延に関し、当社はオバンバ社より以下の報告を受けています。

カメルーン国内での外貨規制の強化によって、以前まで国外への資金の送金に際して提出を求められていた資料（許可書等）に加えて、追加の書類を要することになったとのことです。具体的には、オバンバ社のみならずカメルーン国内から国外に出金する際には、マネーロンダリングなど金融犯罪に対する監視の強化を背景に、資金の移動を伴うこととなった該当取引の内容を証明する証跡を要することとなりました。

これに際して、オバンバ社は Ovamba モーリシャス法人の所在国（モーリシャス共和国）の政府機関である金融情報部門（Financial Intelligence Unit）が発行した本件取引内容に関する証明書の提出を求められました。これをうけて、オバンバ社並びに弊社は本件の早急な解決に努め、現在、必要書類等の提出は完了しております。カメルーン当局からの正式な送金承認を待っておりますが、オバンバ社グループ会社内での資金の調整をおこなった結果、現地回収額として報告を受けている EUR119,553.32 に関しては、3 月上旬に当社エストニア法人への送金が行われ、2018 年 3 月期として分配を行う予定です。

また、カメルーン現地におけるトレードファイナンス事業からの資金回収の遅延に関しては、オバンバ社によれば、延滞が生じている資金需要者 3 社（以下ここでは「A 社」、「B 社」、「C 社」とする）に対するトレードファイナンス契約においては、各社が買戻しできなかった土地及び建物、運搬車両、商品在庫等を市場売却あるいはリース貸出することで未回収となっているトレードファイナンス残額の回収を図ってまいります。

一方で、かかる回収事業には一定の時間が必要になるため、本営業者であるクラウドクレジット株式会社は延長期間を 6 ヶ月、延長後の最終期を 2018 年 8 月期と決定しました。カメルーンでの回収事業が迅速に進み、すべての財産の回収が 2018 年 8 月より前の期に完了したときには、その期をもって本

ファンドの運用は終了いたします。

個社の状況

(A 社)

事業内容：ソフトドリンク配送会社

当初トレードファイナンスの全元本　：　EUR 60,979.61

うち当ファンド参加持ち分　：　EUR 11,868.29

トレードファイナンスの商品在庫・担保等：　トラック

当初担保価値の試算額　：　EUR 122,137.40

未返済額（当ファンド持ち分）*注 1　：　EUR 6,799.79

A 社は、契約先からの支払遅延・長期化により業況が悪化しました。債務者の支払努力は見受けられるものの、返済額は僅かにとどまっております。トレードファイナンスにおける担保財産であるトラック買戻しが長期化しておりますが、オバンバ社は営業に使われているトラックに GPS をつけて所在地を把握しており、スペアキーを所持しているため、現金化に着手することは容易にできる状況にあります。オバンバ社からの報告によると返済時期は 2018 年 5 月末を見込んでいるとのことです。

(B 社)

事業内容：石油関連商品の流通業者

当初トレードファイナンスの全元本　：　EUR 16,704.71

うち当ファンド参加持ち分　：　EUR 8,352.36

トレードファイナンスの商品在庫・担保等：　トラック

当初担保価値の試算額　：　EUR 25,954.20

未返済額（当ファンド持ち分）*注 1　：　EUR 8,250.51

B 社の大きな契約先である、政府系の石油会社からの支払い方法が、現金から手形での支払いへの変更となったことを背景に、オバンバ社に対する当初の支払いスケジュールを履行できず、期間を延長すると合意しておりました。延長合意以降も、支払いに延滞が生じていると報告を受けております。さらなる遅延が生じ、回収が見込めない場合、オバンバ社は担保処分を行って回収することとし、担保財産の売却をするとのことです。2018 年 6 月頃の完済を見込んでいると報告を受けております。

(C 社)

事業内容：家庭用品の輸入・流通業者

当初トレードファイナンスの全元本　：　EUR 60,979.61

うち当ファンド参加持ち分　：　EUR 30,489.80

トレードファイナンスの商品在庫・担保等：　商品在庫

当初担保価値の試算額　：　EUR 179,280.04

未返済額（当ファンド持ち分）*注 1　：　EUR 14,665.21

C 社は、カメルーン国内経済の後退を背景に売上が落ち込み、業績悪化によって当初予定していた返済を履行できませんでした。不足しながらも C 社は支払いを継続していることから、オバンバ社は、期限を延長して返済を待つ方向で C 社と協議をしております。担保財産となる商品在庫は、複製した倉庫の鍵をオバンバ社が所持したうえで、在庫の管理をする監視員を配置しているとのことです。

*注 1：未返済額には、現地で回収済みと報告されたが、送金遅延により返済されていない金額は含まれておりません。

＜会社概要（クラウドクレジット株式会社）＞

【代表者】杉山智行　　【設立年月日】2013 年 1 月

【資本金等】1,100,917 万円　　【URL】https://crowdcredit.jp/

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第 2809 号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入